

# 平成28年度事業報告

## 1 概況

内閣府の「平成28年度の経済動向及び平成29年度の経済見通し」によると、平成28年度は、アベノミクスの一環の下、雇用・所得環境が改善し緩やかな回復基調が続いています。ただし、年度前半には海外経済で弱さがみられたほか、国内経済についても個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと比べ力強さを欠いた状態となっています。

政府は、デフレから完全に脱却し、しっかりと成長していく道筋をつけるため、「未来への投資を実現する経済対策」（以下「経済対策」という。）を取りまとめました。雇用・所得環境が改善する中、経済対策等の効果もあって、景気は緩やかな回復に向かうことが見込まれておりますが、一方で物価の動向をみると、これまでの原油価格の下落の影響等により前年度比で伸びが低下しています。

この結果、平成28年度の実質国内総生産（実質GDP）成長率は1.3%程度になると見込まれるとされています。

このような状況の中、「高年齢者の雇用の安定等に関する法律」の一部改正による労働者派遣事業の導入促進など、シルバー人材センター事業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、シルバー人材センターが行うサービス事業に与える影響は大きく、事業自体のあり方やサービスを提供する会員の職務遂行能力の向上が求められるようになりました。

一方、我が国の人口構成は世界に類を見ないスピードで高齢化が進展し、平成28年度総務省統計局の調査では、総人口に占める65歳以上の人口割合は27.3%と超高齢社会となっています。このような状況下における高齢者の就業促進は大きな課題であり、平成28年度6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」においては、保育・育児・介護分野におけるシルバー人材センターの役割は重要であるとされ、大きな期待が寄せられています。

特に、介護分野においては大きな変化があり、平成26年6月に改正施行された介護保険法により、市区町村事業となった「介護予防・日常生活支援総合事業」に対しては、福祉・家事援助サービス事業のノウハウを活かし、多くのシルバー人材センターが参入するなど全国展開されています。

また、近年は、人口減少社会が現実のものとなり労働力人口の減少が顕著になって来たことから、地域の担い手として社会参加意欲のある健康な高齢者の方々への活躍が更に期待されています。

このような状況下において、多くのシルバー人材センターでは、仕事の受注が低下傾向にあり所管監督官庁より厳しく就業の適正化を求められ、偽装請負とみなされる恐れのある業務の契約打ち切りを余儀なくされるなど、契約高がさらに低下する傾向にあります。

こうした中であっても、シルバー人材センターは、会員が仕事を通して社会活動に参加し、地域社会への貢献を行い、健康の維持促進を図りつつ、生きがいを見出すという基本方針のもと、役員、会員が一丸となって様々な喫緊の課題に取り組み、高齢者の生きがいの充実及び社会参加を図りました。

平成28年度に重点を置いて実施した家事援助サービス事業については、地域の担い手としてその期待に応えるため、東京しごと財団の研修に会員の積極的参加を促し能力向上を図りました。

また、公益法人制度改革移行後に表出した様々な課題を改善し組織や運営を安定化させ、セ

ンターが区民の期待に応えるため、役職員一丸となり着実かつ適切に事業展開を進めて参りました。

この様な、会員の皆様の地域への貢献と地道な活動の蓄積は、地域にとっても大きな財産です。今後とも、利用者の期待に応えられるサービスの質的向上や多くの要望に応えるための運営方法の確立を目指して御尽力をお願い申し上げます。

さて、当センターの平成28年度事業実績は、契約件数や就業実数ともに増加し、予算執行率において、当初計画をほぼ達成することができました。また、契約金額においても前年度を上回り改善傾向にあります。

その結果、契約金額は約3億4,235万円、前年度比較ではプラス約764万円で2.3%の増となりました。会員数は1,007人で、対前年度では9人減少し、会員の就業については一人が年間に一回以上就業した就業実人員数は792人で、就業率は78.6%となりました。

本年度も、種々の広報活動や就業専門員、派遣コーディネーターによるきめ細やかなサポートにより、継続的な仕事だけではなく単発的な仕事も開拓し、未就業会員や新人会員にスポットを当て就業紹介をするなど、就業機会の拡大に努めました。

受託内容をみると就業会員の屋内軽清掃作業などの一般作業群、建物管理などの管理群の受注増があり、高齢者福祉サービスなどのサービス群が受注減となったものの、総受託件数はプラス293件の受注件数となりました。

今年度においても、仕事内容の小口化が目立ち、屋内外清掃や家事援助の会員の就業希望者が少ないことから、発注者との調整に時間を要しましたが、受注件数、契約金額はともに増加いたしました。

こうした状況の中においても、下記の目標に対し、シルバー人材センター業務の円滑かつ適切な運営に向け、全役職員が積極的に取り組みました。

## ① 就業機会開拓の推進

より多くの区民や事業所等にセンター事業の周知向上を図るため、文京区役所及び文京区社会福祉協議会や文京区町会連合会、文京区高齢者クラブ連合会の協力を得ながらPRに努めました。

また、文京区に対し政策目的随意契約（\*競争入札によらない契約）を働きかけるなど、就業機会の拡大に努めました。

さらに、女性委員会を中心に、平成28年度の介護保険制度の改正を受けた福祉・家事援助サービスの需要の増大に伴う各地域におけるサービスの担い手としての拠点になるよう、女性ならではの視点による新規事業の検討や就業機会の拡充等今後の在り方など検討を進めました。

また、事務局においては、昨年同様未就業者を減らす努力として積極的に依頼主に対し、モニター業務など多くの会員が受託可能な内容にさせていただく等、粘り強く折衝し、就業機会の拡充に努めました。

## ② 適正就業の推進

シルバー人材センターは、雇用関係を前提とした就業ではなく、地域の高齢者による自主的な就業活動を理念としていることから、請負や委任によって仕事を引き受けています。

請負契約とは、労働の結果として仕事の完成を目的とするもので、労働者派遣業と異なり、

お客様と会員との間に指揮・命令関係を生じさせることはできません。

当センターは、公益法人制度改革への対応を推進し、より一層のコンプライアンス（法令遵守）の徹底に努め、新たに依頼された事業が関係法令に抵触するおそれのある場合は、依頼主の協力を得ながら適法となるよう調整のうえ受注に努めました。

### ③ 会員の拡充を図る

会員の獲得とセンター事業の普及を図るため、都バスの車内アナウンスの実施や新しくパンフレットを作製し地域活動センターなどに配布する他、様々な機会を通して広報活動を展開することにより周知に努め、シルバー人材センターの理念に賛同して、働く意欲を持った高齢者の加入促進を図りました。今年度は「会員1人がプラスアルファ1会員の獲得を目指して」をテーマに積極的な広報活動を展開しました。

また、今年度も文京区主催のミドル・シニア講座において、「現役引退後の働き方とシルバー人材センター」というテーマで講義を開催し、一般区民に呼びかけ会員の加入促進を図りました。

さらに、本郷郵便局のご厚意により（協賛かもめーるタウン）「高齢者の生きがいと健康づくり」増進ご協賛のご案内（1,400枚）を発送し、高齢者の加入促進を図りました。

### ④ 会員の自主・自立的な組織活動と共働・共助による就業を推進

地区地域班及び仕事別グループを中心に自主・自立的な組織活動を展開し、会員相互の交流及び理事会・事務局との意見交換を行い、各組織活動が活性化しました。またセンターにおける課題の解決に向け総務事業委員会が積極的な取組を行い、新たに就業開拓等検討会を開催し区及び社会福祉協議会の管理・監督者とともに新規就業について検討するなど、新たな取り組みを行いました。

また、共助の精神に基づき会員間の連携を強化し、発注者との良好な関係を維持するよう事業を進めました。

### ⑤ 会員の資質・接遇力の向上を図る

各種会議、講習会、研修会、会報などあらゆる機会をとらえて、就業日忘れ、不適切な言葉づかいや態度などの改善に努めました。

また、新規事業として、リーダー・サブリーダーを対象とした接遇研修「リーダー・サブリーダーの役割と意識・資質の向上」をテーマに外部講師を招聘して実施し、会員の意識の向上や地域社会で働く人材づくりに大きく貢献しました。

さらに、区主催のミドル・シニア講座に参加し、地区班長及び仕事別リーダー・サブリーダーと役員とのグループ交流や「事例から考えるコミュニケーションスキルアップ術」など研修を受け、会員の資質・接遇力の向上に努めました。

この他、適切かつ円滑な業務遂行に資するため仕事別グループ内において自主的に研鑽を重ねるとともに、東京しごと財団が開催する技能講座や福祉・家事援助サービス事業会員向けの研修「生活支援サービス研修」等を会員に紹介し、会員の能力向上・技術習得が図られました。

### ⑥ 就業時の安全確保

就業時の安全の確保は最も重要な課題であり、会報等で繰り返し周知徹底を図るとともに、会員一人ひとりが自覚を持つ行動を促しました。

安全就業の取り組みは、“安全な就業は全てに優先する”をモットーに、労働関係諸法規を基に安全就業推進計画を策定し、これをひとつずつ確実に進めて参りました。

安全管理委員会では策定した安全対策実施計画に従い、各会員が自身に起こり得るものとして油断せずに事故防止に心がけるよう周知しました。

さらに、安全支援員による就業現場の安全確認・点検調査及び指導のため、就業現場を巡回し就業時の安全保護具の着用確認や途上時の交通事故の防止など事故を未然に防ぐための指導を行っています。

また、就業時の事故防止や交通事故対策だけでなく、熱中症防止など時期に応じた体調管理に努めるよう注意喚起を促しました。

また、事務所に血圧計を設置（平成25年4月）し、常に測定できる体制を整備する等安全対策に努め、会員の健康意識の向上や安全面にも役立つよう継続して実施しています。

また、会員自身の安全対策のみならず、消防署の協力を得てAED（自動体外式除細動器）の講習を実施しました。

## ⑦就業相談

事務局は、日常的に気軽に就業相談が行える環境、雰囲気づくりに心がけました。

また、就業専門員を中心として未就業者相談会はもとより、随時 面談あるいは未就業者に対する電話等での就業相談を積極的に実施しました。

なお、相談においては、全国シルバー人材センター事業協会や東京しごと財団等から提供された就業に関する情報を的確に活かして参りました。

## ⑧ ボランティア活動の推進

公益性を高めていくとともにセンターの周知拡大のために、東京都の「マラソン祭り2017」において、センターのPRを兼ねて揃いのベンチコートを着用し、沿道観客誘導整理のサポートを実施しました。

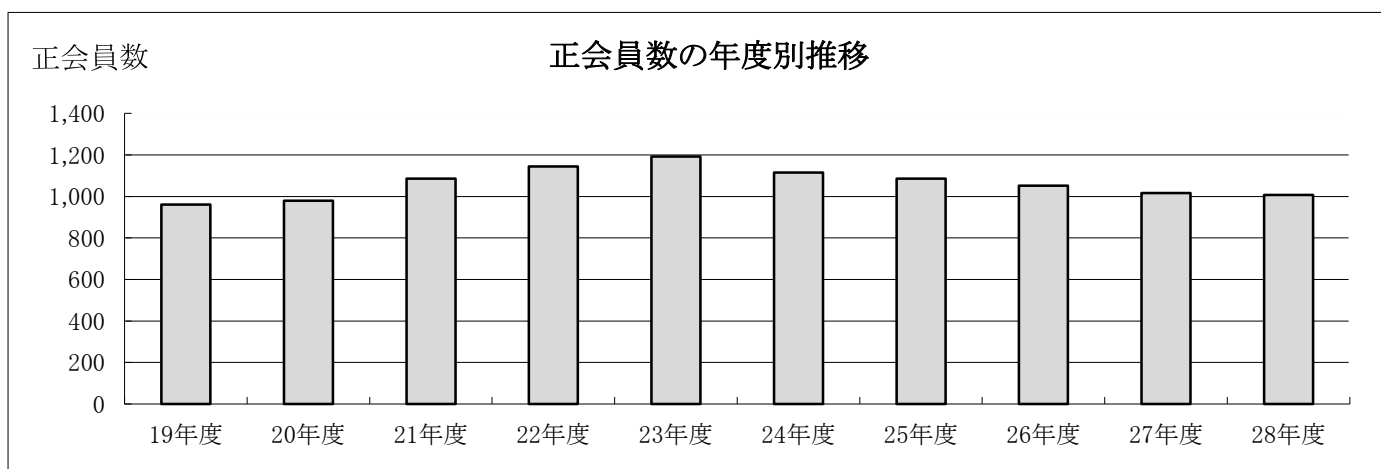
また、区及び関連団体などと連携し、みまもり訪問事業などのボランティア活動を推進しました。

## 2 主な事業実績

項目	平成28年度実績	平成27年度実績
正会員数	1,007 人	1,016 人
就業実人員	792 人	814 人
就業率	78.6 %	80.1 %
就業延日人員	82,974 人	82,243 人
受託契約件数	6,538 件	6,245 件
受託契約金額	342,345,604 円	334,705,596 円
配分金額	316,972,644 円	310,824,459 円
就業会員の平均配分金額	400,218 円	381,848 円

### (1) 会員の状況

#### ① 正会員数の年度別推移



年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
正会員数	961	979	1,086	1,145	1,192	1,116	1,086	1,052	1,016	1,007

② 正会員の入退会の移動状況（人）

区 分	計	男	女
平成27年度末	1,016	577	439
入会者	116	60	56
退会者	125	69	56
平成28年度末	1,007	568	439

③ 入退会時の平均年齢（歳）

区 分	計	男	女
入会者	69.0	69.3	68.6
退会者	74.8	74.5	75.2

④ 年齢階層別正会員の構成（人）

年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	43	20	23
65～69	251	132	119
70～74	317	179	138
75～79	267	147	120
80～	129	90	39
計	1,007	568	439
平均年齢	73.1	73.6	72.4

⑤ 年齢階層別正会員の就業人数（人）

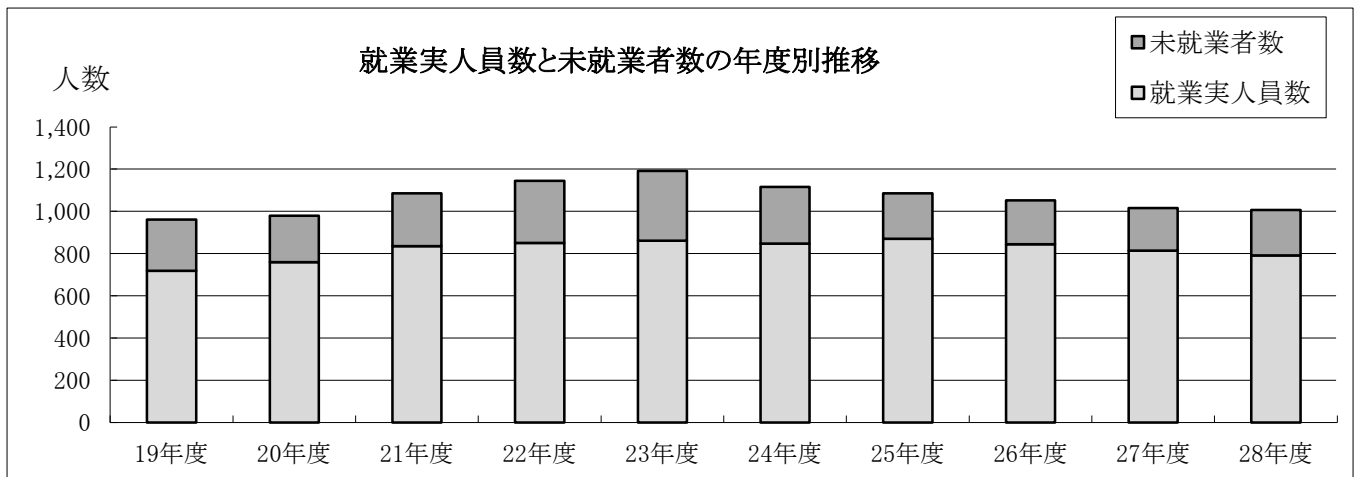
年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	25	9	16
65～69	193	91	102
70～74	253	134	119
75～79	221	116	105
80～	100	69	31
計	792	419	373
平均年齢	73.2	73.8	72.4

⑥ 在会期間別正会員数（人）

年数階層	計		男		女	
1年未満	112	(102)	58	(58)	54	(44)
1年以上2年未満	86	(98)	53	(52)	33	(46)
2年以上4年未満	171	(183)	87	(95)	84	(88)
4年以上6年未満	156	(181)	86	(97)	70	(84)
6年以上8年未満	151	(137)	81	(81)	70	(56)
8年以上10年未満	89	(84)	51	(52)	38	(32)
10年以上	242	(231)	152	(142)	90	(89)
計	1,007	(1,016)	568	(577)	439	(439)

( ) 内は平成27年度

⑦ 就業実人員数と未就業者数の年度別推移



(2) 受託契約の状況

① 受託契約金額及び公民比較の年度別推移

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
契約金額 (百万円)	315	334	358	354	356	354	349	343	335	342
公共 %	43.0	41.2	42.2	40.5	39.9	40.3	40.5	41.3	43.9	44.7
民間 %	57.0	58.8	57.8	59.5	60.1	59.7	59.5	58.7	56.1	55.3

② 配分金及び就業延人員の職群別内訳

職群名	配分金 (円)	就業延実人員 (人)
管理群 (区民会館、アカデミー館等)	117,955,630	25,271
一般作業群 (放置自転車、清掃等)	103,701,899	35,470
サービス群 (家事援助、交通指導等)	41,825,682	13,115
技能群 (植木、表具等)	32,578,642	4,583
事務整理群 (筆耕、試験監督等)	15,053,971	2,984
技術群 (経理等)	1,265,440	319
折衝外交群 (配達、チラシ配布等)	4,591,380	1,232
その他	0	0
計	316,972,644	82,974

### 3 事業実施内容【28年度】

#### (1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

事業名	実施状況等
会員募集説明会	平日の午前10時と午後2時に、シルバー人材センター事務局で実施
「公益シルバーぶんきょう」の発行	第16号(6/3)・第17号(9/21)・第18号(1/27)
区報「ぶんきょう」に掲載	5/10号(事業紹介・会員募集)・1/25号(事業紹介)
都営バス・文京区コミュニティバスの車内アナウンス広告	新規就業開拓・会員募集(都営バス)
	新規就業開拓・会員募集(文京コミュニティバス)
リーフレットの配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月21日(日)教育の森公園で開催された「文京区防災フェスタ」でのPR活動(リーフレット・PR用品配付各220件)(家具転倒防止器具取付け設置助成チラシ67枚)</li> <li>・9月21日(水)第2回班長会で役員・班長によるPR活動(リーフレット720枚及びポスター48枚配布依頼)</li> <li>・10月22日(土)、29日(土)ミドル・シニア講座(リーフレット・PR用品配付各50件)</li> <li>・11月19日(土)文京区民センターで開催された、「文京ボランティア・市民活動まつり2016会場」でのPR活動(リーフレット及びPR用品配付各200件)</li> <li>・12月13日(火)第2回仕事別グループリーダー・サブリーダー会議で役員・仕事別グループリーダー・サブリーダーによるPR活動(リーフレット495枚及びポスター33枚配布依頼)</li> <li>・12月20日(火)第1回女性全体会議で女性会員によるPR活動(リーフレット291枚配布依頼)</li> <li>・12月21日(水)社会福祉法人文京区社会福祉協議会窓口によるPR活動(リーフレット約100枚及びポスター1枚配布依頼)</li> <li>・各地区地域活動センター挨拶訪問リーフレット補充(450枚及びポスター9枚配布)</li> </ul>
ポスターの掲示	区施設へのポスター掲示実施
インターネットホームページによる受注情報の案内	<a href="http://www.bunkyo-sc.or.jp">http://www.bunkyo-sc.or.jp</a> に随時掲載
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本郷郵便局(協賛かもめーるタウン) 「高齢者の生きがいと健康づくり」増進ご協賛のご案内(1,400枚)</li> <li>・「介護予防・日常生活支援総合事業のご案内」パンフレット事業案内掲載</li> <li>・8月1日(月)文京区長に対して、会長・副会長・常務理事による</li> </ul>



	<p>シルバー人材センター活動への支援要請</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度版セカンドステージ・サポート・ナビ〔2 仕事をしたい・働きたい〕(28年3月発行)</li> <li>・「平成28年版ぶんきょう(文の京)の社会福祉」への掲載(28年9月)</li> <li>・10月1日(土)～10月31日(月)東京しごとセンター「特設展示コーナー」のシルバー人材センター写真展『今日も元気に活躍中』へ写真展示</li> <li>・文の京手帳事業案内</li> <li>・3月13日(月)～3月26日(日)小石川・本郷郵便局での会員募集ポスター及びチラシ掲示</li> <li>・「平成28年版高齢者のための福祉と保健のしおり」への掲載</li> <li>・シビックセンター4階区掲示版へお助け隊など仕事の依頼募集案内等設置</li> </ul>
--	--

(2) 高齢者の就業に関する調査研究

事業名	実施状況等
会員意向調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就業会員意向調査(306名)9/16(金)～10/31(月)</li> <li>・新規継続就業職種希望及び職種変更希望受付(16名)10/3(月)～10/31(月)</li> <li>・継続就業職種就業基準該当者面談会員(90名)11/7(月)～11/29(火)</li> <li>・女性会員就業意向調査(432名)11/29(火)～12/13(火)</li> </ul>
就業会員実態調査	就業会員実態調査実施(適正就業推進)
派遣事業調査研究	一般労働者派遣事業調査研究
定期健康診査受診と報告	随時実施
センター事業の調査研究	理事会、総務事業委員会、安全管理委員会等で検討

(3) 高齢者の就業に関する相談

事業名	実施状況等
新会員の職種の適性等相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
高齢者の仕事相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
未就業者相談会	相談会員23名(相談対象者306名)11/15(火)

## (4) 希望と能力に応じた就業機会の開拓及び提供

事業名	実施状況等
継続就業希望及び職種変更 対象者相談会	相談者数23名
「区報ぶんきょう」に掲載	5/10号(会員募集・事業紹介)・1/25号(事業紹介)
リーフレットの配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月21日(日)教育の森公園で開催された「文京区防災フェスタ」でのPR活動(リーフレット・PR用品配付各220件)(家具転倒防止器具取付け設置助成チラシ67枚)</li> <li>・9月21日(水)第2回班長会で役員・班長によるPR活動(リーフレット720枚及びポスター48枚配布依頼)</li> <li>・10月22日(土)、29日(土)ミドル・シニア講座(リーフレット・PR用品配付各50件)</li> <li>・11月19日(土)文京区民センターで開催された、「文京ボランティア・市民活動まつり2016会場」でのPR活動(リーフレット及びPR用品配付各200件)</li> <li>・地域活動センターへリーフレットの設置、ポスター掲示(リーフレット450枚及びポスター9枚配布依頼)</li> <li>・12月13日(火)第2回仕事別グループリーダー・サブリーダー会議で役員・仕事別グループリーダー・サブリーダーによるPR活動(リーフレット330枚配布依頼)</li> </ul>
インターネットホームページ による受注情報の案内	<a href="http://www.bunkyo-sc.or.jp">http://www.bunkyo-sc.or.jp</a> に随時掲載
ポスターの掲示	区施設へのポスター掲示実施
ホワイトカラー層等就業開拓	試験立会い等開拓
就業専門員による就業開拓	就業開拓、就業相談、就業調整等
着付け教室の開催(就業PR)	6月29日(水)文京区在住・在勤者を対象に実施、事業PR 2月24日(金)文京区在住・在勤者を対象に実施、事業PR
継続就業調整会議	担当役員による継続就業職種への配置調整(1/20)
事業所訪問(発注者と会員の面接等)	作業現場等で実施
政策目的随意契約の拡充	8月1日(月)文京区長に対して、会長・副会長・常務理事によるシルバー人材センター活動への支援要請。

## (5) 講習会、研修の実施及び参加

事業名	実施状況等
新入会員研修	6/28・9/15・12/13・3/28
役員研修	監事研修「決算監査と監事の役割」(4/12)、会長会議(7/7)、新任理事研修(7/19)、地区理事と班長及び仕事別グループ担当理事とリーダー・サブリーダー、女性委員会との連絡会及び研修会(10/22・10/29)、第二ブロック合同役員研修会「認知症社会における財産管理」(10/28)、シルバー人材センターフォーラム(11/11)、監事研修「適正な会計処理のポイント」(1/20)
会員研修	植木の基礎(除草と刈込み)(5/11～5/25内9日間)、福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅡ)(第1回)(6/15・6/16)、福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)(第1回)(6/27・6/28)、植木の剪定(初級)(多摩)(9/28～10/27内20日間)、福祉・家事援助サービス(生活支援サービス研修)(第3回)(9/2～9/16内5日間)、福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅠ)(10/13)、家事援助サービス基本研修(第2回)(10/25・10/26)、第2ブロック安全就業合同会員研修会「安全な自転車の乗り方」(11/22)、役員・リーダー・サブリーダー接遇研修「リーダー・サブリーダーの役割と意識・資質の向上」(12/13)
職員研修	新任事務局長研修(4/15)、適正就業のポイント(実務編)(7/1)、「いま、求められる就業開拓～地域のニーズを求人につなげるために～」(7/12)、シルバー人材センター適正就業ガイドラインのポイント(10/24)、第2ブロック合同職員研修会「SC事業における個人情報の取り扱いについて」(11/18)、クレーム対応(ハードクレーム)(12/26)、職員研修「適正な会計処理のポイント」(1/20)、決算実務(2/17)、第2ブロック合同職員勉強会「事業担当者に向けた経理勉強会」(2/17)
その他の講習会研修会	植木剪定就業安全研修会(4/8)、交通指導安全講習会(4/19)、安全就業推進連絡拡大会議(7/11)、安全リーダー研修(7/21)、第2ブロック安全就業研修会(7/21)、「職域拡大技能講習(サービス分野リーダー養成講習①②)」(7/25・7/26)、シルバーパス一斉新説明会(8/10)、安全大会(9/30)、シミュレーターを使った自転車安全講習会(10/18)、応急救援(AED)講習会(3/22)

(6) その他の事業

①会員の自主・自立的な組織活動

事業名	実施状況等
定時総会の開催	6/20
理事会の開催	4/13. 5/25. 6/20. 7/19. 8/24(書面). 9/14. 10/19. 11/21. 12/21(書面).1/19. 2/15.3/8
会計監査	5/9. 7/19. 11/21.2/15
総務事業委員会の開催	4/6. 5/11. 7/6. 8/24.10/5. 11/9.12/21.1/25.2/22
安全管理委員会の開催	6/23. 10/31. 2/16
女性委員会の開催	5/23. 9/8.11/17.2/24
地区地域班長会の開催	6/3. 9/21.1/27
仕事別グループリーダー・サブリーダー会の開催	6/24. 12/13
その他の会議の開催等	(公社) 全国シルバー人材センター事業協会定時総会 (6/23)、文京区地域雇用問題連絡会議 (7/5)、(公財) 東京しごと財団連合会長会議 (7/7)、安全就業パトロール指導員による現場巡回指導等(7/15)、福祉・家事援助サービス事業担当者交流会 (9/28)、シルバー人材センター活性化議員連盟総会 (10/5)、安全就業調査及び指導(7月～9月)、女性会員全体会 (12/20)、(公財) 東京しごと財団連合会長会議 (3/10)

②自主的組織活動への助成

事業名	実施状況等
地区地域班、仕事別グループ助成	<p>(会場使用料、会議費、通信費等の助成)</p> <p>第2地区全体会議 (4/22)、第4地区全体会議 (8/20)、第2地区班長会議 (8/24)、第3地区全体会議 (10/17)、第4地区全体会議 (10/17)、第1地区全体会議 (10/18)、第2地区全体会議 (10/18)、女性会員全体会 (12/20)</p> <p>第1地区・第3地区合同全体会議 (1/20)、第2地区班長会議 (2/1)</p> <p>植木グループ</p> <p>(4/4.4/21.5/23.6/6.6/21.7/21.8/1.9/21.10/3.10/21.11/21.12/5.12/21.1/23.2/6)</p> <p>除草グループ会議 (4/18)、放置自転車グループチーフ会議 (4/19) 地域社会サポートグループ全体会議 (5/24)、大原地域活動センター就業者ミーティング (7/5)、地域社会サポートグループ (大原就業者) 会議 (7/5)、区民会館・地域活動センターグループチーフ会 (7/11)</p> <p>地域活動センター・区民会館グループ全体会 (8/3) 地域活動センターグループチーフ会 (10/20)、地域活動センター会議室・区民会館グループ (11/14)、家事援助サービスグループ (11/14)、駐輪場・放置自転車グループ (11/14)、地域社会サポートグループ (11/14)、除草・屋内外清掃グループ (11/14)、交通指導グループ (11/16)、学校受付</p>

	管理グループ（11/16）、学校受付窓口グループ（11/16）、アカデミー館グループ（11/16）、民間等施設管理グループ（11/16）、児童館グループ全体会議（11/29）
班長、リーダーへの活動補助	代表班長、班長、リーダー、サブリーダー

### ③ 社会奉仕活動事業

事業名	実施状況等
社会福祉協議会みまもり訪問事業ボランティア	役員2名・会員3名
社会福祉協議会主催の健康ボランティア講師（麻雀体験教室）	役員1名・会員1名
着物・ゆかた着付け教室	ゆかた着付け教室（6/29）女性委員会委員8名、会員1名、参加者10名 着付け教室（2/24）女性委員会委員8名、会員1名、参加者13名
「2017マラソン祭り」	役職員等10名(2/26)

### ④ その他

事業名	実施状況等
シルバーお助け隊（区補助事業）	70歳以上の高齢者のみ世帯、障害者のみ世帯（352回）
他団体との協力	文京区役所、文京区町会連合会、文京区高齢者クラブ連合会、（公社）全国シルバー人材センター事業協会、（公財）東京しごと財団、第二ブロックシルバー人材センター、ハローワーク、（社福）文京区社会福祉協議会等
事務局体制の整備	センター財政の安定的な運営と健全性の確保 事務費収入の確保と効率的な事務局運営 経理の健全性を確保するための監査体制の充実